

『ハブに注意！被害対策で安心生活』

～DVD 絶賛貸出し中☆ 動画配信サイトでも視聴できます～

● 知っていますか？ハブの被害・・・

琉球列島には毒蛇であるハブ、サキシマハブ、ヒメハブ、台湾ハブ（以下、「ハブ類」という。）が棲息しています。沖縄県では1960年代には1年間に400人以上がハブ類に咬まれる被害に遭っていましたが、近年の被害者数は年に約100人前後まで減少しています。また、医療技術の発展した現在では、ハブ類に咬まれて命を落とすことはほとんどなくなりましたが、後遺症を残す重症例は年に数件発生しており、依然として注意が必要です。

● どんないところで、いつ頃被害に遭うの？

被害者はどんな場所でハブ類に遭遇しているのでしょうか？

過去10年間の受傷場所をみると、畑や庭などが全体の約7割を占めています（図1）。住宅敷地内の庭で草刈り中に被害に遭うことも多く、普段生活している身近な場所でも日頃からハブ類を警戒しましょう。

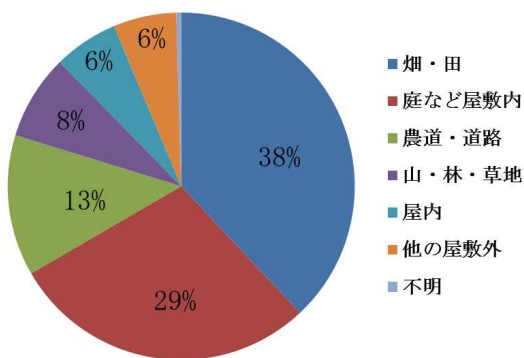


図1. 過去10年間(2005年～2014年)のハブ類受傷場所

一年を通して気候が温暖な沖縄県では、ハブ類は冬眠することなく、被害は一年中発生しています（図2）。特にハブの活動が盛んである5、6月には「ハブ咬症注意報」の発令を、10、11月には「ハブ咬症防止運動月間」を展開し、広く県民に対し注意を呼びかけています。

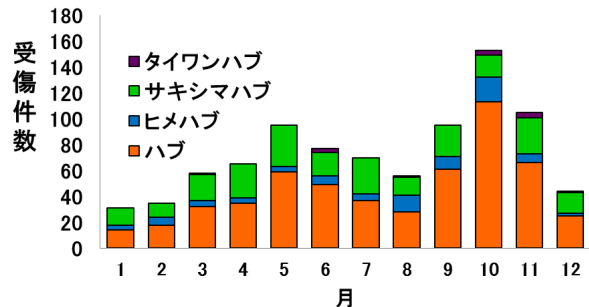


図2. 過去10年間(2005年～2014年)の月別ハブ類受傷件数(累計)

● DVD 貸出し中☆ヒメハブダッシュは必見！

沖縄県ではハブ類対策の啓発資材DVD『ハブに注意！被害対策で安心生活』を製作しました。ハブ類の見分け方や対処方法、防除対策の手法など、映像でわかりやすく説明しています。また、方言で「ニーブヤー」とも呼ばれるヒメハブがダッシュする映像は必見です！更に出演者には、ハルサーミュージシャン「アイモコ」さん、ウチナーお笑い芸人「ゆうりきや〜」さん、「泉&やよい」のやよいさんなど、素敵な方々が勢揃い！！

DVDは最寄りの県保健所や当研究所にて貸出しているほか、動画配信サイト（YouTube）でも全編視聴できますので、ぜひ一度ご覧ください。

YouTube 動画アドレス

<https://www.youtube.com/watch?v=gSSgbvBQC58>



【衛生生物班】